

平成 30 年度第 6 回開成町課長会議

日時 平成 30 年 9 月 19 日（水）午前 9 時～10 時 30 分

場所 開成町民センター中会議室 B

進行 行政推進部長

1. 町 長

2. 行事予定について（裏面のとおり）

3. その他

企画政策課	県の施策・予算に関する要望等について【5分】
	平成 30 年度職員提案制度審査結果について【5分】
総務課	平成 30 年人事院勧告について【3分】
税務窓口課	窓口のあり方検討プロジェクトチームの設置について【5分】
環境防災課	開成町防災訓練実施結果について【5分】
	第 40 回自転車の安全な乗り方足柄上地区大会結果について【3分】
	開成町浸水対応避難訓練について【5分】
	開成町消防団 H P の開設について【3分】
保険健康課	町・企業との協力開催による食をとおした健康づくり事業について【3分】
子ども・子育て	病児保育事業について【5分】

4. 副町長 ・ 服務規律の確保について

平成30年度開成町職員提案一覧（8月21日審査委員会結果）

No.	件 名	提 案 の 概 要	審査結果	担当課	備 考
1	機能性防災服の導入	夏場の作業にも適した機能的な防災服を購入する。また、防災服を平時には作業服としても利用できることとする。	採用 不採用 保留	総務課	
2	再任用職員による研修の実施	再任用職員は豊富な経験や知識を有しており、部下の指導等についても心得ていることから、再任用職員が講師となり中堅職員を中心に町を知る機会を増やしてはどうか。	採用 不採用 保留		
3	あじさいちゃんグッズの常設販売	あじさいちゃんを通じて、町への愛着を醸成するため、ぷらっと・かいせい内であじさいちゃんグッズを常設販売する。	採用 不採用 保留	企画政策課	
4	ドローン操縦可能職員の養成	災害対応等幅広い分野でドローンの活用。 ドローン操縦可能職員の育成及びドローン本体の購入。	採用 不採用 保留	環境防災課	
5	非常勤職員賃金の賃金計算期間及び支給日の変更	賃金の計算期間及び支給日を変更する。 近隣1市4町では、計算期間は全て1日から月末まで、支払日は南足柄市・山北町が翌月の15日、中井町が翌月18日、大井町・松田町は翌月の20日になっています。 開成町も同様の日程に変更すれば出納室への伝票提出締切までの期間を長くすることができます。	採用 不採用 保留	出納室 総務課	
6	LINE@の活用	スマホアプリ「LINE」の登録者は現在、国内で7,300万人以上（facebook 2,800万人）で、スマホを所持しているほとんどの方が利用しているため、LINE@を活用して、町の特に重要な情報を発信する。（月平均1～3回程度）	採用 不採用 保留	企画政策課	

平成30年度開成町職員提案一覧（8月21日審査委員会結果）

7	OCR作業の集約による効率化	各業務を取りまとめて消込処理を行う、専任の非常勤職員の雇用を提案します。消込事務は、日付や金額の不一致が出ないように注意が求められるとはいえ、基本的にはルーティンの繰り返しがほとんどのため、非常勤職員による処理に馴染むものと考えます。	採用 不採用 保留	出納室	
8	庁舎内空調管理の改善	冷暖房の稼働基準に、湿度を加えること。 各フロア（特に、住民の往来する窓口に近い場所）へ温湿度計を設置し、現場の状況により稼働の必要性を判断すること。	採用 不採用 保留		
9	あじさいちゃんLINEスタンプの作成	町の公式キャラクターである「あじさいちゃん」のLINEスタンプを作成する。（販売できれば歳入増につながる）	採用 不採用 保留		
10	次期共同システム構築にかかる検証	今回のシステム移行で問題となった点をすべて洗いだしたうえでデータベース化することを提案します。数年後に再び想定されるシステム移行に備え、トラブル予防のための参考資料として活用します。各課の担当レベルで留め置くと、引継を繰り返す中で忘れられる可能性が高いので、集約し一か所で管理するのが適当と考えます。	採用 不採用 保留		審査対象外

県の施策・予算に関する要望等について

神奈川県町村会では、「平成 31 年度 県の施策・予算に関する要望」を取りまとめ、8 月 21 日に神奈川県知事及び神奈川県議会議長に要望書を提出し、実現の要請を行いました。

なお、当町においては、「平成 31 年度 県の施策・予算に関する要望」の要望事項（地域要望）の中から、特に緊急性・重要性が高い要望事項について、政党要望（公明党・自由民主党・国民民主党）の発言テーマとしました。

また、「行政サービスの持続可能な提供体制の構築について」をテーマに開催された「足柄上地域首長懇談会」では、「専門職の確保・育成」及び「地域の回遊性の向上」について発言しました。

（経過）

月日	内容	対応者
7 月 19 日(木)	政党要望ヒアリング（公 明 党）	町 長
8 月 2 日(木)	政党要望ヒアリング（自 由 民 主 党）	町 長
8 月 6 日(月)	政党要望個別面談（国 民 民 主 党）	副 町 長
8 月 17 日(金)	足柄上地域首長懇談会	町 長
8 月 21 日(火)	県の施策・予算に関する要望 要望活動	県 町 村 会

（要望項目）

項番	県の施策・予算に関する要望(要望事項)	政党要望	首長懇
1	県立足柄上病院の医療体制の充実		
2	二級河川酒匂川の洪水対策等の充実		
3	歩行者等の安全確保対策の推進 (1) 路面標示の迅速な維持補修 (2) 開成駅南側交差点への右折信号機の設置 (3) 開成南小学校西交差点への右折信号機の設置	○	
4	開成駅前への交番設置	○	
5	県道 720 号(怒田開成小田原)の歩道整備	○	
6	2級河川仙了川の改修		
7	2級河川要定川の改修		
8	専門職の人材確保及び育成 (1) 専門職の人材確保・育成に関する連携体制の検討 (2) 専門職の養成方法の検証		○
9	地域の回遊性の向上 (1) ビオトピアを拠点にした地域内の連携強化 (2) 都市計画道路の整備促進 (3) 橋りょう整備に対する県の支援		○

※ 項番 1～7 は「県の施策・予算に関する要望」の地域要望、項番 8・9 は「足柄上地域首長懇談会」の発言テーマを記載しています。

※ 「県の施策・予算に関する要望」のうち全町村共通の重点要望（町村会作成）の内容は、別途電子データで送付する要望書でご確認ください。

課 長 会 議 資 料
平成30年9月19日（水）
町民サービス部 税務窓口課

開成町窓口のあり方検討プロジェクトチームの設置について

新庁舎への移行を契機に窓口のあり方を検討するため、次のとおり検討組織を設置し検討を実施しますので、関係各課のご協力をお願いいたします。

1. プロジェクトチーム設置について

窓口のあり方検討に向けて、9月4日付で要領を制定しましたので、プロジェクト事業を開始します。

「開成町窓口のあり方検討プロジェクトチーム設置要領」

（趣旨）

第1条 この要領は、開成町特別プロジェクトチームの設置運営等に関する規程（平成10年開成町訓令第6号）第2条の規定に基づき、窓口のあり方について検討するため設置する特別プロジェクトチームについて必要な事項を定めるものとする。

（設置目的及び名称）

第2条 特別プロジェクトチームは、新庁舎への移行を契機に窓口のあり方の検討を目的として設置し、その名称は「開成町窓口のあり方検討プロジェクトチーム」（以下「チーム」という。）とする。

（所掌事務）

第3条 チームの処理する事項は、次のとおりとする。

- （1）サービスの向上、改善を目指した窓口のあり方についての検討
- （2）その他必要な事項

（組織）

第4条 チームは、別表に掲げる職員をもって充て、リーダー、サブリーダーは互選とする。

2 前項の規定にかかわらず、リーダーが必要と認めるときは、別表に掲げる職員に代わり、別の職員を充てることができる。

3 リーダーが必要と認めるときは、関係課（室を含む。）の長に対し協力を求めることができる。

（庶務）

第5条 チームの庶務は、町民サービス部税務窓口課において処理する。

（設置期間）

第6条 チームの設置期間は、この訓令の施行の日から第3条に規定する所掌事務の処理が完了する日までとする。

(その他)

第7条 この訓令に定めるもののほか、チームの運営に関し必要な事項は、町長が別に定める。

附 則

この要領は、公表の日から施行する。

別表（第4条関係）

職 員	人数	備 考
町民サービス部税務窓口課	1名	
町民サービス部自治活動応援課	1名	
町民サービス部環境防災課	1名	
保健福祉部保険健康課	1名	
保健福祉部福祉課	1名	
まちづくり部上下水道課	1名	
教育委員会事務局教育総務課	1名	
教育委員会事務局子ども・子育て支援室	1名	
出納室	1名	

事務局

町民サービス部長	
町民サービス部税務窓口課長	
町民サービス部税務窓口課 窓口・年金担当	

2. プロジェクトメンバーの選任・第1回会議について

上記要領の関係課に9月7日付でメンバーの推薦を依頼しています。

また、第1回会議を9月18日（火）15時から実施いたしました。

3. プロジェクトの見通しについて

平成32（2020）年4月から供用開始予定の新庁舎におけるワンストップサービスの実現、窓口業務における更なる町民サービスの向上に向けて、開成町における窓口のあり方の検討を実施します。平成30（2018）年度中に方針を決定し、平成31（2019）年7月を目標として試行、検証していきます。

－ 以 上 －

平成30年度開成町防災訓練実施結果

1. 実施日時 平成30年9月2日（日）7：45～11：00

2. 訓練想定

9月2日（日）7：45、相模湾を震源とする大規模な地震が発生した。（マグニチュード6.7、開成町の震度6弱）この地震により家屋の倒壊等が発生し、負傷者も出た模様である。また、電気、ガス、水道、通信の各施設にも大きな被害が発生している可能性が高い。

3. 訓練参加人員 4,858人（詳細は別紙1のとおり）

※雨の影響があった中でも、昨年に次ぐ過去2番目の参加人員

4. 主な訓練内容（詳細は別紙2・別紙3のとおり）

※訓練開始前からの雨の影響により予定していた訓練の大部分が中止となった。

自主防災会	役場各課
・ 安否確認訓練 ・ 非常食の炊出し訓練 ・ 広域避難所開設運営訓練	・ 災害対策本部設置訓練 ・ 災害記録写真撮影訓練 ・ 広域避難所開設運営訓練 ・ 災害時の協定に基づく訓練 ・ 議会災害対策委員会設置及び参集訓練
自主防災会と役場各課等の連携訓練	
・ 可搬型無線局による情報伝達訓練－全自主防災会 ・ 広域避難所開設・運営・合同訓練（県立吉田島高校）－榎本、岡野、金井島 ・ 煙体験（小田原市消防本部）－下島	

●今年度の主な取り組み

○自助の訓練内容の充実【自助】

昨年より地震の発生時間を15分早め、シェイクアウト後、各家庭で家族の安否確認など自助の訓練の充実を図った。町防災安全専門員が作成した安全チェックシートも活用され、自主防災会や中学生が訓練に取り入れた。

○自主防災会訓練内容の充実【共助】

各自主防災会の訓練計画を立てる前に、過去数年の各自主防災会の訓練計画をもとに町防災安全専門員が防災部長からヒアリングを実施し、訓練計画についての助言を行った。このヒアリングの結果、要援護者への安否確認方法の徹底、感震ブレーカーの取扱い、地域防災リーダーの活用などが追加された。

○文命中学校全校生徒の参加【共助】

中学生を重要な戦力として捉え、文命中学校の全校生徒が各自主防災会の訓練に参加した。（6年目）

○広域避難所開設・運営・合同訓練【共助・公助連携】

榎本、岡野、金井島自主防災会を訓練対象とし、自宅が被害を受けて地域避難所へ避難してきた町民のうち、地域避難所に収容しきれない178人（内訳：大人148人、中学生27人、小学生以下3人）が、広域避難所である吉田島高校へ避難した。本来、岡野、金井島自主防災会の広域避難所は、開成小学校であるが満員であることを想定し、吉田島高校へ避難した。

避難にあたっては、岡野、金井島地域の家屋の多くが倒壊しており、両地域の地域避難所から自衛隊の人員輸送により、広域避難所である吉田島高校に避難した。

また、広域避難所の開設運営については、吉田島高校の教諭、生徒を含め19人が参加した。役場職員、吉田島高校教諭、生徒で、広域避難所を開設したのち、避難者を中心にした避難所運営委員会を設置し、円滑な運営を図るべく役割分担を決定するなど組織的な体制を構築した。産業班が食糧物資を搬送し、避難者で構成される食糧物資班が避難者に食糧物資の配布を行った。

その後、合同訓練に移り、簡易トイレ組立、応急手当、感震ブレーカーの説明等を実施した。

このほか、町役場職員においては、避難所開設運営の役割を担うとともに避難所運営マニュアル（案）の検証も実施した。

○町災害対策本部及び役場各課（班）訓練内容の充実【公助】

応急危険度判定士の判定により、役場庁舎が大地震で使用不能になったことを想定し、災害対策本部を町民センター大会議室に設置した。この他、各課（班）が作成した訓練計画をもとに、町防災安全専門員がヒアリングを行い、訓練計画についての助言を行った。この結果、役場庁舎の非常用発電からの災害対策本部への電気の引き込み、訓練会場から災害対策本部へリアルタイムに写真を送信することで現場の状況を把握する情報受伝達、電話での災害問合せ、登庁職員のマグネット表示、町警戒態勢メールの送信、固定系可搬型親局装置などが追加された。

このほか、災害時初動期における各課（班）分担業務の対応優先順位及び必要人員の検証を行った。

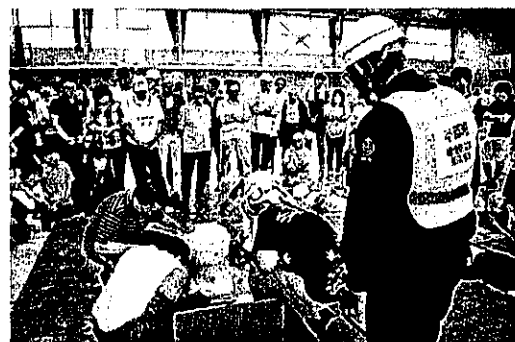
●自主防災会からの主な意見

- ・雨天の場合の対応方法を事前に検討しておくべきではないか。
- ・雨天での訓練場所を自治会館に変更した場合、自治会館に入れる人数が限られてしまうため、その辺りの対応を指導してもらいたい。
- ・自主防災会訓練の会場が狭いため、3年から4年に一度、複数の自主防災会合同の大きな訓練を行ってほしい。
- ・雨の中、訓練内容のほとんどが中止になったが、安否確認は行えたので、訓練を実施して良かった。
- ・自治会が発足したばかりで、広域避難所の周知を兼ねて、早めに広域避難所訓練を実施したい。
- ・広域避難所訓練内容が参加者に伝わっていなかったのが戸惑いがあった。
- ・酒匂川及び酒匂川支川の浸水想定区域の見直しを知らない人が多かったので、様々な場所で周知すべきではないか。
- ・ハザードマップを活用した水害の訓練を実施すべきではないか。
- ・防災訓練で地震と水害の訓練を毎年交互に行ってはどうか。
- ・自治会と協定企業との連携訓練を実施すべきではないか。
- ・天候不良の場合の判断は準備する人のことも考慮し、7：00ではなく、6：30にできないか。
- ・雷注意報が発令されている中での訓練実施は危険だったのではないか。

●訓練写真



自衛隊人員輸送



広域避難所合同訓練 簡易トイレ組立

平成30年度開成町防災訓練参加人員集計表 【平成30年9月2日(日)実施】

地区名	岡野	金井島	上延沢	下延沢	円中	宮台	牛島	上島	河原町	榎本	中家村	下島	パレット	みなみ	本部等	合計	昨年
自主防災会	50	120	385	137	475	243	170	917	166	159	480	347	765	104		4,518	4,646
内 大人	42	95	281	91	400	177	140	723	153	139	367	247	574	76		3,505	3,509
中学生	4	21	76	39	35	44	26	55	9	13	58	77	40	5		502	516
小学生以下	4	4	28	7	40	22	4	139	4	7	55	23	151	23		511	621
消防団															80	80	76
交通指導隊															11	11	10
松田警察署															4	4	2
小田原市消防本部															8	8	6
赤十字奉仕団															0	0	3
医師会															0	0	0
県職員(市町連絡員)															2	2	2
社会福祉協議会															1	1	1
町議会議員															12	12	12
中学校教諭・職員															33	33	34
陸上自衛隊															9	9	9
各種団体及び事業所等															74	74	28
町職員(特別職含む)															106	106	100
合 計	50	120	385	137	475	243	170	917	166	159	480	347	765	104	340	4,858	4,929
【訓練終了時間】	10:50	10:50	9:15	10:15	8:45	9:25	9:00	9:00	9:00	10:50	9:20	9:30	9:00	9:00	---	---	---

【集計にあたっての注意点】

・消防団、交通指導隊、町職員の人数については、災対本部会議にて報告された数値を入力した。

・高校生については、「大人」として扱った。

・中学校教諭・職員については、中学校の報告人数を計上した。

・各地区から「その他〇〇人」と報告されたものについては、現地に派遣された消防団員等として扱い、カウントしないものとした。

・各種団体・事業所74人

内訳「松田建設業協会開成支部2人、開成町管工事組合7人、(有)共和衛生工業2人、(株)エヌ・アイ・ピー(感震ブレイカー業者)2人、マックスパリュ開成店8人、日本製紙クレシア(株)開成工場1人、吉田島高校19人(教諭9人、生徒10人)、通所介護施設グロリアスデイ25人(職員6人、入所者19人)、災害時要援護者拠点施設ケアスタツ78人」

別紙1

平成30年度 開成町防災訓練 各自主防災会 訓練実施結果一覧

岡 野 (岡野ふれあい公園他) 8:20~10:50	◎安否確認訓練(全体)【災害時要援護者登録者を含む】 ●◎広域避難所開設運営訓練(税務住民班、教育班、本部班連携) ○水消火器による消火訓練 ○消火栓による放水訓練 ○発電機取扱い訓練 ○仮設トイレ組立訓練
金井島 (金井島公民館他) 8:50~10:50	◎安否確認訓練(全体)【災害時要援護者を含む 黄色鉢巻での確認】 ◎炊出し訓練 ●◎感震ブレーカーの説明(本部班連携) ●◎広域避難所開設運営訓練(税務住民班、教育班、本部班連携) ◎水消火器による消火訓練 ◎消火栓による放水訓練 ◎土のう作り訓練 ◎発電機取扱い訓練 ○トランシーバー交信訓練
上延沢 (上延沢自治会館) 8:30~9:15	○安否確認訓練【災害時要援護者登録者のみ】 ○炊き出し訓練 ◎水消火器による消火訓練 ◎消火栓による放水訓練 ◎発電機取扱い訓練 ●◎応急給水訓練(水道班連携)
下延沢 (開成小学校) 8:30~10:15	○安否確認訓練【災害時要援護者登録者のみ】 ◎炊出し訓練 ◎水消火器による消火訓練 ○消火栓による放水訓練 ◎土のう作り訓練 ●◎非常用飲料水時水槽からの応急給水訓練(水道班連携)
円 中 (円中自治会館、観音堂、福泉寺) 8:30~8:45	○安否確認訓練(全体)【災害時要援護者登録者含む】 ◎水消火器による消火訓練 ◎消火栓による放水訓練 ◎簡易トイレ組立訓練 ◎被害者救出訓練 ◎土のう作り訓練 ◎防災器具展示取扱い ◎簡易担架組立訓練 ◎炊き出し訓練

宮 台 (宮台老人憩の家他) 9:00~9:25	◎安否確認訓練(全体)【災害時要援護者を含む 安否確認カードで確認】 ◎水消火器による消火訓練 ◎消火栓による放水訓練 ○炊き出し訓練 ◎バケツリレーによる消火訓練 ◎発電機取扱い訓練 ◎小型可搬ポンプ放水訓練 ◎主のう作り訓練
牛 島 みなみ (開成幼稚園園庭・駐車場) 8:30~9:00	◎安否確認訓練(全体)【災害時要援護者を含む】 ◎消火栓による放水訓練 ◎水消火器による消火訓練 ◎発電機取扱い訓練 ◎主のう作り訓練
上 島 (吉田神社) 8:30~9:00	◎安否確認訓練(全体)【災害時要援護者を含む】 ◎水消火器による消火訓練 ◎消火栓による放水訓練 ◎バケツリレーによる消火訓練 ◎発電機取扱い訓練 ◎毛布による応急担架組立訓練及び搬送訓練 ◎炊き出し訓練 ○道路安全確認訓練
河原町 (河原町遊園地) 8:20~9:00	◎安否確認訓練(全体)【災害時要援護者を含む】 ○炊き出し訓練 ○水消火器による消火訓練 ■◎AEDによる心肺蘇生訓練 ◎毛布による応急担架組立訓練及び搬送訓練 ◎主のう作り訓練
榎 本 (榎本公会堂他) 8:15~10:50	◎安否確認訓練(全体)【災害時要援護者を含む】 ◎災害井戸の開設訓練 ◎応急手当訓練 ◎災害用伝言板取扱い訓練 ◎炊き出し訓練 ●◎広域避難所開設運営訓練(税務住民班、教育班、本部班連携)
中家村 (中家村公園) 8:20~9:20	◎安否確認訓練(全体)【災害時要援護者を含む】 ◎消火栓による放水訓練 ◎水消火器による消火訓練 ◎主のう作り訓練 ◎災害用井戸の開設訓練 ◎炊き出し訓練 ◎発電取扱い訓練 ◎バケツリレーによる消火訓練 ◎飲料水確保訓練 ◎トイレベンチ組立訓練

	◎毛布による応急担架組立訓練及び搬送訓練 ◎炊き出し訓練 ●◎物資受け渡し訓練（産業班連携） ●◎災害時要援護者拠点施設開設、災害時要援護者搬送困難者支援訓練（福祉班連携） ●◎医療救護所開設、トリアージ訓練（保健班連携） ◎倒壊家屋救出訓練
下 島 （開成駅前公園） 8：10～9：30	◎安否確認訓練（全体）【災害時要援護者を含む】 ◎水消火器による消火訓練 ◎消火栓による放水訓練 ◎発電取扱い訓練 ◎炊き出し訓練 ■◎煙体験 ◎バケツリレーによる消火訓練 ◎簡易トイレ組み立て訓練 ◎毛布による応急担架組立訓練及び搬送訓練 ◎AEDによる心肺蘇生訓練（自治会指導） ◎土のう作り訓練
パレットガーデン （開成駅前第二公園） 8：30～9：00	◎安否確認訓練（全体）【災害時要援護者を含む安否確認シートでの確認】 ◎水消火器による消火訓練 ◎毛布による応急担架組立訓練及び搬送訓練 ○発電機取扱い訓練 ○火災装備資器材訓練

※全自主防災会共通：シェイクアウト訓練（いっせい防災行動訓練）
災害時要援護者対応訓練、情報収集伝達訓練

凡例：●町連携訓練、◎中学生連携訓練、■小田原市消防本部連携訓練
取消し線は雨天の為に中止した訓練

平成30年度 開成町防災訓練 役場各課 訓練実施結果一覧

広報情報班 (企画政策課) 8:30~10:30	・非常用インターネット回線の疎通確認訓練 ・災害情報の報道機関への発表訓練及びホームページ掲載、災害情報入力訓練 ・災害記録写真撮影訓練
総務班 (総務課) 8:30~10:50	・公用車及び公用自転車の管理、配車訓練(輸送記録簿管理) ・登庁職員名簿作成訓練(マグネット名札を活用) ・災害問合せ電話対応訓練(電話を実際に掛けての実践、電話対応する部屋まで電話線を延長させる) ・自衛隊輸送訓練対応
財務班 (財務課) 8:30~10:45	・停電時の対応訓練(非常用電源から町民センターまで電気を引っ張る) ・役場庁舎の立入禁止措置訓練 ・屋外消火栓による消火訓練 ・町営住宅被害調査訓練
自治活動班 (自治活動応援課) 8:30~10:50	・スポーツ施設被害状況確認訓練 ・可搬型無線局による情報伝達訓練 ・本部班支援(自主防災会に関する支援)
税務住民班 (税務窓口課、出納室) 8:30~10:50	・広域避難所開設・運営訓練(吉田島高校) ・各広域避難所開設手順の確認訓練
福祉班 (福祉課) 8:30~10:50	・情報交換及び意見交換 ・パーティション等を使用した避難スペース設置訓練 ・備蓄食糧の試食訓練 ・災害時要援護者搬送困難者支援実践訓練 ・災害時要援護者受入訓練
保健班 (保険健康課) 8:30~10:40	・被災者のトリアージ・問診手順確認訓練 ・町内医師の確保・医師会への連絡方法確認訓練 ・福祉課と連携した救護活動シミュレーション訓練
計画整備班 (街づくり推進課) 8:35~10:40	・橋梁点検訓練(十文字橋通行止め) ・応急危険度判定訓練 ・応急危険度判定実施計画作成訓練
水道班 (上下水道課) 8:35~11:00	・マンホールトイレ設営訓練 ・応急給水訓練(給水車及び防災コンテナによる供給) ・非常用飲料水貯水槽からの応急給水訓練
産業班 (産業振興課) 8:30~11:00	・テント設営訓練 ・生活必需物資の調達に関する協定訓練(マックスバリュ開成店、日本製紙クレシア開成工場) ・救援物資搬送訓練(広域避難所へ搬送) ・農業用施設、町内企業の被害状況伝達訓練
教育班(教育総務課 子ども・子育て支援室) 8:30~10:50	・広域避難所開設・運営訓練(吉田島高校) ・各広域避難所開設手順の確認及び物品確認訓練 ・被害状況調査(教育施設、社会教育施設、保育施設) ・町民センター避難訓練(通報訓練)
渉外班 (議会事務局) 8:30~10:50	・全議員の安否確認(緊急連絡網による情報伝達訓練) ・議会災害対策委員会設置確認訓練 ・自主防災会防災訓練会場、広域避難所訓練会場視察

取消し線は雨天の為中止した訓練

第 40 回自転車の安全な乗り方

課 長 会 議 資 料

平成 30 年 9 月 19 日

町民サービス部環境防災課

足柄上地区大会の結果について

■ 日 時：平成 30 年 8 月 23 日（木） 9 時 20 分～16 時 30 分

■ 会 場：南足柄市体育センター

全 16 チームが出場し、開成町からは 4 チームが出場

開成小学校 1：【開成 No.1（なんば一わん）】

2：【開成 EKRH（いーけーあーるえいち）】

開成南小学校 1：【開成南あらあらはんぱないって 5 の 3（このさん）】

2：【開成南小学校②（まるに）】

【団体成績】※ 3 位まで入賞

第 1 位 開成 No.1（開成小）

第 2 位 開成南あらあらはんぱないって 5 の 3（開成南小）

第 3 位 DAH2（大井町）

第 4 位 ききょう（中井町）

第 5 位 しらさぎ（中井町）

第 6 位 開成 EKRH（開成小）

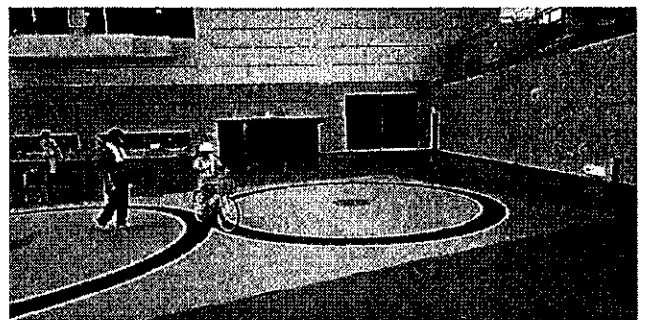
第 1 2 位 開成南小学校②（開成南小）

⇒ 開成 No.1 の優勝により、開成町として大会 9 連覇を達成。開成小学校の優勝は 4 年ぶり。

また、優勝した開成 No.1 は来年 7 月 6 日（土）に開催される、第 50 回交通安全子供自転車神奈川県大会に出場します。



会場前



実技テスト



優勝 開成 No.1



準優勝 開成南あらあらはんぱないって 5 の 3

課 長 会 議 資 料
平成 30 年 9 月 19 日
町民サービス部環境防災課

平成 30 年 9 月 19 日

各所属長 様

開成町町民サービス部
環境防災課危機管理担当課長
(公 印 省 略)

平成 30 年度開成町浸水対応訓練への参加について（ご依頼）

初秋の候、あなた様におかれましては益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

日ごろより、町防災行政にご理解、ご協力いただき、誠にありがとうございます。

さて、全国各地でこれまでの想定を上回る豪雨が発生し、甚大な被害が発生しています。国では、平成 27 年・平成 29 年と水防法の改正が行われ、本年 7 月には県の公表により当町に係る河川の浸水想定区域も大きく見直しが行われたところです。

この浸水想定区域の見直しに伴い、町では平成 31 年 2 月の完成を目標にハザードマップの改訂に取り組んでいるところですが、浸水想定区域が大きく見直されたことから、町民への周知及び新しい浸水想定区域に対応した避難行動の理解浸透の必要が迫られているところです。

つきましては、町民の生命財産の保護及び地域防災力向上の観点から、ご多用のところ恐縮ですが、標記訓練について貴課のご参加をお願い申し上げます。

- | | | |
|---|------|---|
| 1 | 日 時 | 平成 31 年 2 月 17 日(日) 午前中 |
| 2 | 対象区域 | 開成町内全域（本部：開成町民センター大会議室） |
| 3 | 参加予定 | 町内全 14 自主防災会（自治会）・町消防団等 |
| 4 | 訓練内容 | 完成したハザードマップを基にした浸水対応避難訓練
(秋以降の防災部長会議及び消防団幹部会議にて調整) |
| 5 | 添付資料 | 酒匂川水系【酒匂川】浸水想定区域図
酒匂川水系【仙了川・要定川】浸水想定区域図 |

(事務担当は、環境防災課防災担当 瀬戸 TEL0465-84-0314)

開成町消防団（開成町消防組織強化推進連絡協議会）ホームページについて

1 目 的

消防団の活動を広く町民にアピールするため、開成町消防組織強化推進連絡協議会の事業として、開成町消防団のホームページを作成し、町民が消防団へ興味を持ったらずぐに情報を収集できる環境を構築する。

2 主な項目（コンテンツ）

●分団紹介

各地域の受持分団の紹介

●火災・防災の豆知識

火災や災害時に役立つ知識の紹介

●活動報告

消防団の活動報告及びイベント情報の告知

●新入団員募集について

入団申込み用のページ

3 その他

運用開始 : 平成 30 年 9 月 1 日

アドレス : kaisei-vfc.com

QRコード



ブログ・活動報告



消防団の活動報告



消防団員の募集



消防団員の募集



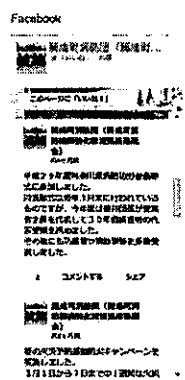
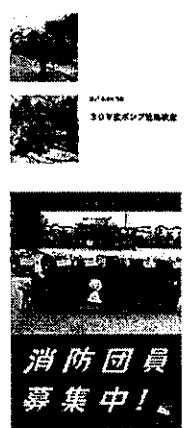
消防団員の募集



消防団員の募集

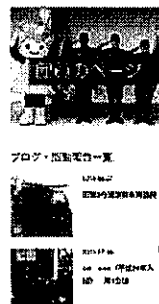


消防団員の募集



住民の安全を守る活動にあなたの力が必要です

消防団は、火災等の発生時に、地域を自衛隊に代わり、火災の被害を抑え、地域に貢献し、災害防止だけでなく、平時に活動して地域を安全・安心に保ちます。



お気軽にお問い合わせ下さい

課長会議資料
平成 30 年 9 月 19 日
保健福祉部保険健康課

町・企業との協力開催による食をととした健康づくり事業について

1 目的

栄養や食生活に関する取り組みは、個人・家庭の取り組みだけでなく、地域と行政が連携して行うことが「健康増進計画・食育推進計画」にも位置づけられている。

このたび、町内企業と連携し食育推進事業を行うことにより、広く健康増進と食育推進に関する知識を普及させ、健康づくりへの個人の意識の向上を目指す。

また、協力企業の従業員に対しても事業協力説明会を通じ、健康意識の向上を図る。

2 協力企業

マックスバリュ東海（株）、マックスバリュ開成店

3 事業対象者

マックスバリュ開成店の来店者及び従業員

4 期日及び場所

平成 30 年 10 月 5 日（金） 10 時から 13 時

マックスバリュ開成店 1 階催事場

5 内容

① 従業員に対する事前説明会（8 月 21 日実施済み）

② 健康づくりコーナーの設置

- ・体組成計での測定
- ・健康相談
- ・各種健診、教室、未病見える化コーナー等の周知
- ・マックスバリュ栄養士作成のレシピによる試食

6 周知方法

広報お知らせ版、ポスター掲示（町、企業）、町健康事業参加者へのチラシ配布等

病児保育事業について

子ども・子育て支援法第59条に基づく病児保育事業について、足柄上郡各町で構成する「あしがら地域創生連携推進協議会」において検討を進めた結果、平成30年10月から中井町、大井町、松田町、山北町、開成町の5町が広域連携のもと事業を開始します。

【病児保育事業の概要】

1. 事業内容

病気によって、集団的な保育を受けることが困難な児童に対し、適切な処遇が確保される施設において、一時的にその病児の保育を実施することにより、保護者の子育てと就労等との両立を支援するとともに、児童の健全な育成を図ります。

2. 実施主体等

- ・足柄上郡5町（中井町・大井町・松田町・山北町・開成町）
- ・実施要綱は各町が制定し、開成町が事業の取りまとめを行う。
（法人との契約、支払い、国・県補助金事務等）
- ・協定書により広域利用を行う。また、覚書により4町は開成町に負担金を支払う。

3. 開設時期 平成30年10月1日

4. 利用時間 午前7時30分～午後6時30分 （土・日曜日、祝日、年末年始を除く。）

5. 実施法人 社会福祉法人 一燈会

6. 実施場所 開成町みなみ5丁目4番地17 サウスポート2階

7. 施設名 病児保育室 「ピーターパン」

8. 対象児童 生後4か月から小学3年生までの児童で、安静等の確保に配慮する必要がある者であること。また、病気の回復期には至らないが、入院治療を必要とせず、当面の症状の変化が認められない者。ただし、麻疹および流行性角結膜炎（はやり目）等に罹患している場合を除く。

9. 利用定員 6人／日

10. 利用料金 2,000円／日 （町民税非課税世帯1,000円、生活保護世帯0円）

11. 職員配置 看護師1人、保育士1人

12. 広報 9月15日号 おしらせ版及び子育て支援関係施設にて周知 事前登録を9月18日より随時開始する。